

財団法人さいたま市産業創造財団  
平成20年度 事業報告  
(平成20年 4月 1日～平成21年 3月31日)

## ○事業の概要

平成20年度は、地域の各支援機関との連携を図りながら、市内の中小企業及び創業者の方々のニーズに対応して、様々な支援を行いました。

特に年度後半におきましては、未曾有の経済不況にみまわれる中、市の緊急経済対策に呼応し、緊急融資の受付や無料専門家派遣等の施策を実施しました。

## 支援課

支援課につきましては、創業前の事業計画づくりから既存企業の経営革新支援まで、企業の各ステージに合わせた支援事業を実施しました。

さいたま市ニュービジネス大賞の枠組みを通じた新規ビジネスの発掘・支援を行った他、これまで財団と接点のなかった市内企業100社を訪問し、今後の支援策につなげるべく現状や経営課題のヒアリングを行いました。

新たな取組みとしては、市立図書館や県の創業ベンチャー支援センターとのコラボレーションで各種相談会を開催した他、市の商工振興課と連携して商店街事業の活性化を支援。また、さいたま市テクニカルブランド企業認証事業の支援も一部スタートしました。

産学連携支援事業では、埼玉県中小企業振興公社と共同で運営する産学連携支援センター埼玉において、コーディネータを1名増員して市内の研究開発型の製造業に対し、産学相談、マッチング、競争的資金の申請支援、研修等を行うとともに、平成19年度から引き続き経済産業省から委託を受け戦略的基盤技術高度化支援事業の研究開発推進を行いました。さらに、経済産業省から新たに地域資源活用型研究開発事業の採択を受け、研究開発の推進を始めました。

## 金融課

融資事業では、市内中小企業者及び創業者の資金調達を支援するため、主なものとして次の制度改正を行いました。

一点目は、責任共有制度の導入に伴い平成20年4月より「さいたま市中小企業融資審査会」を廃止しました。二点目は、厳しい経済情勢の続く中、中小企業の資金繰りを支援するため、セーフティネット保証5号の認定を受けた市内中小企業者等を対象に「緊急特別資金融資」の受け付けを実施し、さらに、本年1月にはセーフティネット保証1号から6号の認定を受けた市内中小企業者等を対象に「セーフティネット資金融資制度」を創設し受付を行いました。三点目は、特別小口資金及び創業支援資金の貸付利率を平成20年4月1日受付分から引き下げました。

## 勤労者福祉サービスセンター

勤労者福祉サービスセンターでは、平成22年度をもって国庫補助金が廃止となることから、補助金に頼らない自立したセンター運営に向けて会員の拡大が重大な課題となっています。

そのため、平成20年度においては、プロパー職員1名を勧誘専属として配置し、4名の事業推進員とともに中堅企業を中心に積極的な勧誘活動を実施しました。

また、不人気事業の見直しを行い、平成20年度の新規事業として市内農家と提携した収穫体験を実施、さつまいも掘り、いちご狩りとも高い評価を得て多くの参加をいただくなど、魅力あるサービスの提供に努めました。

## ○事業報告の内容

### 創業／新事業創出支援事業

#### 1 創業者支援セミナー事業（寄附行為第4条第1項第2号）（996, 974円）

さいたま市内で創業を考えている方、新事業への展開を考えている中小企業者を対象に、参加者の創業ステージに応じたセミナー、募集対象を明確にしたセミナーなど、実践的で、かつ今後も財団の支援を継続して利用いただけるよう考慮したセミナーを開催しました。

#### (1) さいたま市ベンチャー塾

創業者発掘の入り口となるセミナーを3回開催しました。

##### ① さいたま市ベンチャー塾テーマー1

「はじめての起業入門」

- ・実施日：5月10日（土）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター 301・302
- ・講 師：株式会社キャリア・ママ 代表取締役 堤 香苗 氏
- ・定 員：30人 参加者：18人

##### ② さいたま市ベンチャー塾テーマー2

「どうやって事業を立ち上げたか」～社会起業家から学ぶ①～

- ・実施日：1月10日（土）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター 3階会議室
- ・講 師：有限会社フォレスト 代表 田辺 大 氏
- ・定 員：30人 参加者：23人

「事業スタートからの様々な課題」～社会起業家から学ぶ②～

- ・実施日：1月17日（土）

- ・場 所：さいたま市産業文化センター 3階会議室
- ・講 師：かものはしプロジェクト 共同代表 村田 早耶香 氏
- ・定 員：30人 参加者：23人

(2) よく分かる起業成功セミナー

市内で1年以内に創業を考えている方、または創業間もない方を対象に、少人数制の実践的な講座を実施しました。

土曜日8日間コースを2回、4日間コースを1回開催（各コース定員10名）

- ・実施日：①5月31日～7月19日（毎回土曜日、8日間で11講座開催）  
②10月4日～10月25日（毎回土曜日、4日間で6講座開催）  
③1月24日～3月14日（毎週土曜日、8日間で11講座開催）
- ・場 所：MIO北浦和（浦和区元町2丁目）他
- ・テーマ：起業時に必要な知識やノウハウ
- ・講 師：財団登録相談員 北岡 徹 氏、松本IM、遠藤アドバイザー 他
- ・定 員：各10人 参加者：延160人

2 創業アドバイザー派遣事業（寄附行為第4条第1項第2号）（735,000円）

創業者等が抱える様々な課題に対し、財団に登録する専門家を企業に派遣し、経営、技術等に対し、具体的な助言を行いました。

- ・創業アドバイザー派遣回数：35回（21社）

3 インキュベータ（案産館）運営事業（寄附行為第4条第1項第2号）

（19,456,425円）

(1) 創業準備コース

創業を志す方に、開業をより早く確実にを行うため共用オフィスを提供するとともに、インキュベーションマネージャーによるソフト面での支援を実施しました。

- ・入居者：延5人（4社創業達成）

(2) 新事業コース

創業間もない事業者に対し、専用オフィスを提供し、インキュベーションマネージャーによるマーケティング等の支援を行い、スタートアップ期における事業展開のスピードアップを図りました。

- ・入居者：延6社

4 案産館クラブ運営事業（寄附行為第4条第1項第2号）（103,648円）

案産館入居者や卒業者、及び起業成功セミナー受講者等で起業者グループを組織化し、研修会等を実施し、起業者育成という観点から側面的支援を実施しました。

(1) 第1回研修会

- ・実施日：7月19日（土）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター3階
- ・テーマ：「正直な商いの実現～創業の苦しみから事業拡大へ～」
- ・講 師：(株)ひびき 代表取締役 日疋 好春 氏
- ・参加者：12人

(2) 第2回研修会

- ・実施日：3月14日（土）
- ・場 所：新都心ビジネス交流プラザ4階
- ・テーマ：「価値が伝わればビジネスは強くなる」
- ・講 師：(株)インターフェイス・スピン 代表取締役 正木 克弘 氏
- ・定 員：5人 参加者：5人

5 さいたま市ニュービジネス大賞（SNB大賞）運営事業（寄附行為第4条第1項第2号）  
（4,180,257円）

「さいたま市ニュービジネス大賞」として、地域に産業創造をもたらす斬新でアイデアあふれる新事業に関わるビジネスプランの発掘を目的に、優秀なプランを選考・表彰しました。

- ・募 集：6月9日（月）～8月8日（金）  
（応募件数 38件）
- ・1次審査：9月12日（金） ・2次審査：1月20日（火）
- ・表 彰：最優秀賞 1名、優秀特別賞 1名、優秀賞 2名、  
奨励賞（女性創業賞）1名、（コミュニティビジネス賞）1名、  
（プレ創業賞）1名
- ・発表会・表彰式：3月3日（木）（大宮ソニック6階会議室）

6 さいたま市ニュービジネス大賞受賞者特別支援事業（寄附行為第4条第1項第2号）  
（1,344,000円）

「さいたま市ニュービジネス大賞」における大賞受賞者を中心に、専門家派遣等の事業化を促進するための特別支援を実施しました。

- ・受賞者支援：無料専門家派遣：34回（7社）
- ・職員・アドバイザーによる支援：20回
- ・DMを活用した支援：10社

#### 7 新製品開発補助事業（寄附行為第4条第1項第5号）（0円）

大学等の研究機関と市内の中小企業者が共同で行う新製品、新技術に関する試作品開発事業に対する補助金制度。20年度は1件採択いたしました（交付は21年度の予定）。

### 相談事業

#### 8 窓口相談事業（寄附行為第4条第1項第1号）（4,515,675円）

財団において相談窓口を常設し、経営革新や新分野への進出を目指す中小企業者等に対し、相談員による相談、助言を行いました。また、アドバイザー・職員が積極的に企業訪問相談を実施しました。

- ・窓口相談件数：618件
- ・訪問相談件数：382件
- 計：1,000件

#### 9 専門家相談事業（寄附行為第4条第1項第1号）（710,000円）

常設相談窓口では対応できない専門的分野（法律、税務、特許等）における相談について、各分野の専門家による相談を行いました。また、税の申告など時期に合わせた相談会やテーマを絞った相談会・セミナーと連動した相談会などを実施しました。

- ・専門家相談件数：159件  
（ホームページ／IT相談：53件、税務相談：22件、チラシ・DM相談：11件、弁護士相談：13件 他）

#### 10 専門家派遣事業（寄附行為第4条第1項第1号）（4,368,400円）

中小企業者等が抱える様々な課題に対し、財団に登録する民間の専門家を企業に派遣し、経営、技術、販促等に対するアドバイスを実施しました。

- ・専門家派遣回数：195回（22社）

## マーケティング／販路開拓支援事業

### 1 1 マーケティングプロデュース事業（寄附行為第4条第1項第2号）

（981,860円）

東北・上越新幹線沿線の企業69社および支援機関72機関を対象にアンケート調査を実施し、ビジネス拠点としてのさいたま市がどう評価され、どのような可能性があるのかを調査しました。

### 1 2 マーケティングセミナー事業（寄附行為第4条第1項第2号）（727,591円）

セミナーにより、市内企業のレベルアップと連携強化を図り、新事業の創出や経営革新につなげました。テーマについては、市内企業のニーズに合わせて選定しました。

#### （1）第1回『通販生活』が教える、売れる商品の探しかた・つくりかた」

- ・実施日：5月21日（水）
- ・場 所：大宮ソニックシティ603会議室
- ・講 師：(株)カタログハウス 商品開発プロデューサー 吉川 美樹 氏
- ・定 員：30名 参加者：45名

#### （2）第2回「苦手な人のための営業入門」

- ・実施日：7月8日（水）
- ・場 所：大宮ソニックシティ 902会議室
- ・講 師：有限会社タカザワ企画 代表 高澤 彰 氏
- ・定 員：20名 参加者：16名

#### （3）第3回「ちゃんと売れるホームページセミナー」

- ・実施日：9月11日（木）
- ・場 所：浦和コミュニティセンター 第13集会室
- ・講 師：中小企業診断士 遠藤 康浩 氏
- ・定 員：50名 参加者：53名

#### （4）第4回「こうすれば売れる！チラシ作成の3つのポイント ～印刷業者の上手な使いかた～」

- ・実施日：11月20日（木）
- ・場 所：大宮ソニックシティ 902会議室
- ・講 師：株式会社博文社 営業3課長 石井 雄二 氏
- ・定 員：20名 参加者：15名

(5) 第5回「コスト0円で出来る！あなただけの接客 ～リピーターを作り出す接客術～」

- ・実施日：1月21日（水）
- ・場 所：大宮ソニックシティ 604会議室
- ・講 師：中小企業診断士 森山 かずお 氏
- ・定 員：30名 参加者：28名

(6) 第6回「繁盛飲食店をつくる成功ノウハウセミナー」

- ・実施日：2月23日（月）
- ・場 所：浦和コミュニティセンター 第13集会室
- ・講 師：中小企業診断士 河野 祐治 氏
- ・定 員：30名 参加者：20名

1.3 展示会出展支援事業（寄附行為第4条第1項第2号）（417, 585円）

展示会に財団としてブースを確保し、単独で出展できない市内企業の情報発信を支援しました。

- ・展示会名：産業交流展2008
- ・実施日：11月25日（火）、26日（水）
- ・場 所：東京ビッグサイト
- ・参加企業：8社

1.4 企業情報発信支援事業（寄附行為第4条第1項第2号）（234, 727円）

- ・実施日：10月10日（金）
- ・場 所：ソニックシティ 602会議室
- ・講 師：日刊工業新聞社さいたま総局 総局長 尾崎 真一郎 氏
- ・定 員：30名 参加者：37名

#### **経営力強化事業**

1.5 講演会事業（寄附行為第4条第1項第2号）（1, 966, 282円）

創業希望者や中小企業者に参考となるテーマで講演会を開催しました。

(1) 産業創造フォーラム2008講演会

「5坪のラーメン店から上場企業へ」

- ・実施日：3月13日（金）
- ・場 所：大宮ソニックシティ市民ホール

- ・講師：株式会社ハイデイ日高 神田 正 氏
- ・定員：160名 参加者：276名

(2) コラボさいたま2008講演会

「モノづくりとオリジナリティの愉しみ」

- ・実施日：11月7日（金）
- ・場所：さいたまスーパーアリーナ（コミュニティアリーナ）
- ・講師：コミー株式会社 代表取締役 小宮山 栄 氏
- ・定員：80人 参加者：70人

16 研修会事業（寄附行為第4条第1項第2号）（289,912円）

経営幹部育成塾

- ・実施日：10月17日（金）、21日（火）、23日（木）
- ・場所：大宮ソニックシティ
- ・講師：中小企業診断士 谷本 鷹之 氏、中小企業診断士 大塚 昌子 氏  
中小企業診断士 大井 良一 氏
- ・定員：各回10名 参加者：延17名

17 人材獲得支援事業（寄附行為第4条第1項第3号）（201,420円）

さいたま市内の中小事業者では、依然、雇用環境は厳しいことから、市及び関係機関等と連携しながら、情報提供及びノウハウを伝えるセミナー等の開催、相談会の開催等を実施いたしました。

(1) セミナー 第1部「人材投資が成功する会社、ムダに終わる会社」  
第2部「人材の採用・育成に活用できる関連機関のご紹介」

- ・実施日：平成21年2月10日（火）
- ・場所：浦和コミュニティセンター（コムナーレ）第14集会室
- ・講師：株式会社ジオコス 代表取締役 伊藤 秀一 氏、  
ハローワーク浦和 統括職業指導官 寺山 昇 氏 他
- ・定員：30名 参加者：26名

(2) 個別相談会「採用に関する無料相談会」

- ・実施日：平成21年2月13日（金）
- ・場所：浦和コミュニティセンター（コムナーレ）第14集会室
- ・定員：個別相談会 6名 参加者：個別相談会 2名



## 広報事業

### 1 8 ホームページ運営事業（寄附行為第4条第1項第3号）（0円）

中小企業者や創業予定者に対し、財団が提供する支援策等の情報を中心に、創業、新事業創出に資する各種情報を広く提供しました。

- ・財団ホームページの運営（年間アクセス数：74,282件）

### 1 9 情報誌発行事業（寄附行為第4条第1項第3号）（3,222,655円）

財団の支援事業や企業経営に関する各種情報を掲載すると同時に、市内の元気な企業の情報を掲載し、企業PRの支援を行いました。

- ・情報誌「Next Stage」の発行

6,000部発行（うち4,000部送付）×年4回

### 2 0 財団広報全般（寄附行為第4条第1項第3号）（1,479,380円）

財団の支援メニューや財団そのもののPRを強化しました。

## 調査分析事業

### 2 1 市内企業経営課題調査事業（寄附行為第4条第1項第3号）（1,407,000円）

市内企業の経営動向や経営課題を把握し、財団の支援メニュー開発や具体的支援につなげていくために、企業訪問（100社）を実施しました。既に訪問企業への専門家派遣が実現しましたが、今後も継続的に調査先をフォローしてまいります。

### 2 2 さいたま市地域経済動向調査事業（寄附行為第4条第1項第3号）

（3,517,500円）

地域の景況感及び地域中小企業者等の経営の状況を把握するために、市内の企業（約1,000社）に対する四半期毎の景気動向調査を実施しました。

実施時期：平成20年 1月～ 3月期対象調査…平成20年 5, 6月

平成20年 4月～ 6月期対象調査…平成20年 7, 8月

平成20年 7月～ 9月期対象調査…平成20年10, 11月

平成20年10月～12月期対象調査…平成21年 1, 2月

## 支援体制整備事業

### 2 3 データベース整備（寄附行為第4条第1項第3号）（143,220円）

財団の支援先等に関するデータを整備しました。

2 4 支援担当者能力開発（寄附行為第4条第1項第4号）（21,436円）

支援担当者レベルアップのため、専門書等を購入しました。

2 5 アドバイザー等支援人材充実強化（寄附行為第4条第1項第1号）

（7,063,709円）

民間から、ものづくり、マーケティング、WEB・ITの3名のアドバイザーを採用し、それぞれの専門的見地から支援先へのアドバイスをいたしました。

2 6 事業可能性評価委員会運営（寄附行為第4条第1項第1号）（51,645円）

新製品開発補助、専門家派遣事業等に係る審査・採択・事後評価、財団の支援事業に対する評価等を行う委員会を開催しました。

・年6回開催（開催日：5/13、7/18、9/17、11/11、1/22、3/24）

2 7 支援体制連携強化（寄附行為第4条第1項第1号）（6,209,012円）

財団が中小企業者等に対するワンストップサービスを提供できるよう、各支援機関と連携を取りながら、支援事業を展開いたしました。

#### 商店街経営改善事業

2 8 商店街経営診断事業（寄附行為第4条第1項第1項）（337,540円）

4団体の商店街に対し、商店街組織を活性化させるため、商店街に登録専門家等を派遣し、ポイントカード導入や空き店舗活用などを支援しました。

・専門家の派遣：4団体 計16回

#### 産学連携事業

2 9 産学連携推進事業（寄附行為第4条第1項第5号）（9,249,201円）

(1) 市内企業の相談件数：337件

(2) 市内企業と大学のマッチングと共同研究の促進

・マッチング支援（企業へ大学・研究機関を紹介）件数：36件

・競争的資金申請支援（各種補助金・助成金・コンソーシアム申請支援）：6件

経済産業省の地域資源活用型研究開発事業「埼玉の自動車部品軽量化をめざすチタン・マグネ溶接自動化の開発」が採択され、事業管理者として平成20年度～平成21年度にかけて研究開発を推進していきます。

また、産学連携支援センター埼玉の支援により、埼玉大学がJSTの「科学

技術による地域活性化戦略」を受託し、ナノフェライトの製造技術に関するフイージビリティスタディを実施しました。

さらに国の政策に対応し、従来の技術を高度化する場合に必要な新技術・新製品の開発に先立ち、大学等研究機関の協力を得ながら、効果的に開発プロジェクトの立ち上げを行うための事前の各種調査研究を支援する「政策対応型科学技術調査研究委託事業」を実施しました。

### (3) 研修事業

- ・MOT（PCSメソッド研修） 2日間コース 参加企業：10社  
ドイツのシュタインバイス大学のノウハウである Project Competence Study について市内の研究開発型企业に対し、研修を実施しました。

### (4) 産学連携支援センター埼玉におけるその他の業務

- ・シーズ調査大学数（当財団職員・コーディネータ調査分）：10大学
- ・ニーズ調査企業数（さいたま市内企業）：38社
- ・産学連携支援センター埼玉のPRのためコラボさいたま、産学連フェア等ブース出展しました。

## 3 0 戦略的基盤技術高度化支援事業（寄附行為第4条第1項第5号）

（34,323,249円）

平成19年度より経済産業省の委託を受け、戦略的基盤技術高度化支援事業の事業管理者として「アモルファス金属粉末を原料としたマイクロ部品の製造技術の開発」の研究開発の推進をしていますが、平成20年度も引き続き事業管理者として推進しました。

## 3 1 地域資源活用型研究開発事業（寄附行為第4条第1項第5号）

（23,998,269円）

平成20年度より経済産業省の委託を受け、地域資源活用型研究開発事業の管理人として「埼玉の自動車部品軽量化をめざすチタン・マグネ溶接自動化の開発」の研究開発を推進しました。

## **融資事業**

### 3 2 中小企業融資あっせん業務等（寄附行為第4条第1項第12～14号）

（4,242,254円）

さいたま市が実施する中小企業融資制度に伴う受付調査業務を受託し、融資相談から受付・調査まで中小企業者及び創業者の資金ニーズに迅速に対応し、利用者の利便性と市内中小企業の振興を図りました。

## (1) 融資制度の改正

- ① 平成19年10月の責任共有制度の導入に伴い、信用調査に係るさいたま市・金融機関・保証協会の役割分担が整理されたことを踏まえ、「さいたま市中小企業融資審査会」を昨年4月以降廃止しました。これにより、融資申込からあっせん決定までの期間短縮を図り、市内中小企業者等の資金調達に迅速に対応しました。
- ② 厳しい経済情勢の続く中、中小企業者の資金繰りを支援するため、セーフティネット保証5号の認定を受けた市内中小企業者を対象に平成20年4月から12月まで「緊急特別資金融資」の受付を実施し、また昨年10月以降、急激な景気後退に見舞われたことから、セーフティネット保証1号から6号の認定を受けた市内中小企業者等を対象に、本年1月に「セーフティネット資金融資制度」を創設し、受付を行いました。
- ③ 原油価格の高騰等の影響により、厳しい経営状況にある市内中小企業者の資金調達と市内における開業・創業を促進するため、特別小口資金及び創業支援資金について平成20年4月1日以降の受付分から貸付利率を改定しました。

- ・特別小口資金 改定前「年1.8%」を、「年1.7%」に改定しました。
- ・創業支援資金 改定前「年1.3%」を、「年1.2%」に改定しました。

## (2) 融資制度の広報及び実績

### ① 融資制度の周知及び広報

財団情報誌（ネクストステージ）への掲載、チラシ等作成及び財団ホームページ等の活用により、各制度や相談会等の周知及びPRを行いました。

### ② 融資の相談及び申込受付件数

市制度及びセーフティネット保証制度に係る中小企業者並びに創業者からの相談及び申込の受付を行いました。

- ・相談件数：9,542件（来客者：7,201件、電話等：2,341件）
- ・市制度申込件数：1,092件 ・市制度申込額：250億6,064万円

### ③ 融資の事前照会・通知及び実地調査

市融資制度の申込者に係る、埼玉県信用保証協会への保証枠の照会、取扱金融機関への事前通知及び職員による実地調査を行いました。

④ 中小企業診断士への診断依頼

創業支援資金について、中小企業診断士による調査及び経営診断を行いました。

⑤ 中小企業融資状況

市融資制度の申込受付案件について金融機関へのあっせんを行いました。

・融資件数：1,049件　　・融資額：240億9,532万円

⑥ 相談会の実施

中小企業診断士等を相談員とし、中小企業の資金繰りや経営面についての相談会を開催しました。

・区役所での出張相談会の実施

さいたま商工会議所との共催により、日本政策金融公庫の協力を得て平成20年9月に市内6区役所で開催しました。

・年末緊急相談窓口の開設

年末の資金繰りや経営等に関する相談に対応するため、平成20年12月29日・30日に相談窓口を開設しました。

・金融・経営・IT相談会の実施

財団主催により平成21年2月3日・4日・5日に浦和駅東口の浦和コミュニティセンターで開催しました。

・年度末公的資金合同相談会の実施

日本政策金融公庫（国の制度）、さいたま商工会議所（県の制度）と合同相談会を、平成21年3月30日・31日に大宮ソニックシティビルで開催しました。

⑦ セーフティネット保証制度に伴う相談・申請受付・認定等

国が指定する不況業種や災害及び取引金融機関の破綻等により経営の安定に支障が生じている中小企業者を対象に保証限度額の別枠化を行う「セーフティネット保証制度」について、相談・申請受付・認定を行いました。

・認定件数：3,965件

## 勤労者福祉事業

### 3.3 勤労者福祉に関する調査研究事業（寄附行為第4条第1項第7号関係）

（169,742円）

中小企業勤労者の要望に即した事業を実施するため、余暇施設や余暇活動など福利厚生事業全般について、調査研究を行いました。

- (1) 勤労者福祉サービス検討委員会の開催 年3回開催（9名）
  - ・実施日：7月9日（水）、10月17日（金）、1月29日（木）
  - ・場 所：さいたま市産業文化センター 他
  
- (2) (社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター東日本ブロック会議
  - ・実施日：10月9日（木）～10日（金）
  - ・場 所：生命の森リゾート（千葉県）
  
- (3) 指定都市中小企業福祉共済団体連絡会議
  - ・実施日：10月22日（水）～23日（木）
  - ・場 所：大阪産業創造館（大阪市）
  
- (4) 埼玉県中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会
  - ① 総会
    - ・実施日：5月30日（金）
    - ・場 所：さいたま市産業文化センター
  - ② 事業推進担当者部会
    - ・実施日：7月23日（水）、12月10日（水）、2月6日（金）
    - ・場 所：上尾市プラザ 他
  - ③ 事務局長会議
    - ・実施日：9月26日（金）、3月6日（金）
    - ・場 所：大宮区役所 会議室
  
- (5) (社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター会議
  - ① 総会
    - ・実施日：5月23日（金）
    - ・場 所：ホテルラングウッド（荒川区）
  - ② 関東ブロック協議会 運営委員会
    - ・実施日：6月17日（火）
    - ・場 所：港勤労福祉会館
  - ③ 関東4地区運営委員会

- ・実施日：9月26日（金）、3月6日（金）

- ・場 所：大宮区役所 会議室

④ 代表者会議

- ・実施日：7月24日（木）、10月24日（金）、3月24日（火）

- ・場 所：退職金機構ビル（港区）

3.4 勤労者福祉に関する情報提供事業（寄附行為第4条第1項第9号関係）

（2,342,550円）

中小企業勤労者の要望に即した事業の紹介及びセンターで実施する各事業等についての情報を提供しました。

(1) センターニュース「ワークジョイさいたま」の発行

- ・年6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月） 年間36,500部発行

(2) ホームページの運営

- ・4月～3月アクセス数：54,640件

3.5 中小企業勤労者の福利厚生事業（寄附行為第4条第1項第11号関係）

（74,177,497円）

中小企業勤労者が生涯にわたって豊かで充実した生活を送れるよう各種事業を実施しました。

(1) 共済給付事業

祝金、見舞金、弔慰金を給付しました。

- ・共済給付件数： 771件

- ・共済掛金：60,164件

(2) 健康維持増進事業

人間ドック受診料の一部補助を行いました。

- ・人間ドック受診料補助：314件

(3) 余暇活動援助事業

ホテル・遊園地等の利用補助及び各種チケット類のあっ旋を行いました。

- ・宿泊施設利用補助： 264件
- ・レジャー施設利用補助： 5,935件
- ・法人会員施設利用補助： 3,830件
- ・各種チケットあつ旋
  - ・映画： 2,497件
  - ・スポーツ観戦： 70件
  - ・コンサート・観劇： 615件
  - ・プリペイドカード類等： 6,998件

(4) レクリエーション・自己啓発事業

バスツアーや収穫体験など各種事業を実施しました。

- ① 料理教室「エスニック料理」
  - ・開催日：平成20年5月31日（土）
  - ・参加者：9名
- ② 潮干狩りツアー
  - ・開催日：平成20年6月21日（土）
  - ・参加者：41名
- ③ 映画鑑賞会「崖の上のポニョ」
  - ・開催日：平成20年8月5日（土）
  - ・参加者：231名
- ④ 陶芸教室
  - ・開催日：平成20年9月15日（月）
  - ・参加者：17名
- ⑤ さつまいも掘り体験（1口6株）
  - ・開催日：平成20年10月18日（土）
  - ・参加者：82口
- ⑥ 東京ディズニーシー パーク・ファン・パーティー
  - ・開催日：平成20年11月16日（日）
  - ・参加者：171名
- ⑦ いちご狩り体験
  - ・開催日：平成21年3月1日（日）
  - ・参加者：50名
- ⑧ 親子ケーキ教室
  - ・開催日：平成21年3月7日（土）
  - ・参加者：19名



⑨ 第2回いちご狩り体験

- ・開催日：平成21年3月14日（土）
- ・参加者：24名

36 勤労者福祉に関するその他の事業（寄附行為第4条第1項第14号関係）

（7,962,540円）

会員の拡大を図るとともに、割引提携やサービスメニューの拡大など会員サービスの向上を図るため各種事業を実施しました。

(1) 会員拡大推進事業

- ① 事業推進員4名が市内各事業所を訪問するなど、会員の獲得に努めました。

[会員数・事業所数の推移]

年 度	12	13	14	15	16	17	18	19	20
会員数(人)	3,101	3,316	3,709	3,821	4,171	4,264	4,254	4,852	5,029
事業所数(社)	720	799	930	984	1,098	1,115	1,115	1,139	1,107

- ② 会員からの紹介による会員の拡大を推進しました。

- ・入会者数：32名

- ③ 各種メディア等を活用したPR事業を実施しました。

- ・バスラッピング広告（国際興業バス1台：市内走行 9月終了）
- ・日本経済新聞折り込み広告（6回）
- ・さいたま市ホームページへの広告掲載
- ・コラボさいたまに出展
- ・ダイレクトメールの発送（従業員5名以上の企業を対象に3回）
- ・商工会議所広報誌への折り込み広告
- ・ポスター及びティッシュの配布（市、区役所、図書館、公民館）

- ④ 民間の福利厚生サービス「ライフサポート倶楽部」を導入し、提携店の拡大に努めました。

(2) ポイントサービス事業

会員の利用度をより高めるため、ポイント（1ポイント1円で換算）サービスを継続しました。

- ・サービス利用件数：724件

#### 職員厚生事業

##### 37 職員厚生事業（寄附行為第4条第1項第14号関係）（60,000円）

職員の福利厚生の一環として設けている「職員厚生給付金規程」に基づき、職員の納付金と財団負担金により、職員の入学・卒業祝金等を支給しました。

- ・入学・卒業祝金： 1件 20,000円
- ・宿泊施設利用給与金： 4件 40,000円